

安曇野市市民協働事業提案制度

事業名 「協働のまちづくり市民活動支援事業」 様々な市民活動団体の

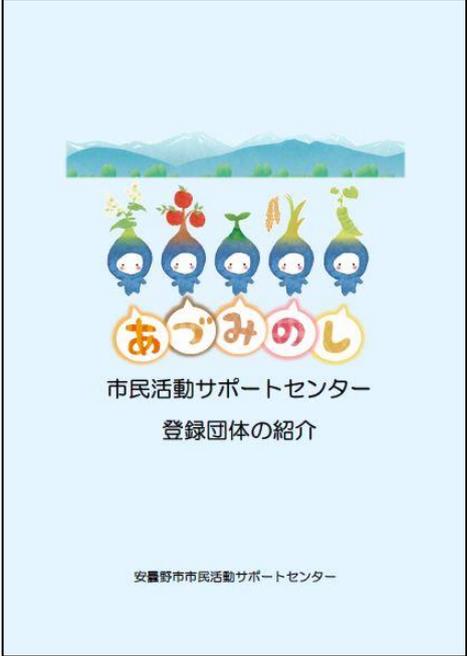
情報を冊子にまとめ、繋げよう！～繋がろう安曇野市：市民活動団体の輪！～

協働事業 実施団体名	世代を超えて地域と共に歩む会	安曇野市	市民生活部 地域づくり課
代表者名	山田 百合	代表者名	課長 山田 真一
活動拠点所在地	安曇野市役所内会議室、豊科交流学習施設「きぼう」、取材団体の指定場所		
事業実施総額	20,592 円		
事業実施日・期間	令和元年5月14日～令和2年2月29日		
事業概要・成果 ・今後の展開	<p>【事業概要】</p> <p>■事業の目的</p> <p>多様化・複雑化する地域課題を解決し、一人ひとりが生き生きと心豊かに暮らせる地域社会の形成するためには、市内で活動する様々な団体・組織による相互の連携・協働が欠かせないが、現状は積極的に連携ができる状況になっていない。</p> <p>各団体が相互の情報を共有し、お互いにつながり、支え合い、補い合うことで効率的・効果的に事業を推進できるよう支援の充実を図り、協働のまちづくりを推進する。</p> <p>■実施内容</p> <p>提案団体と市が協働により、市内外で市民活動を行う様々な団体を取材し、それぞれの団体の事業目的や活動内容、抱えている課題、必要な支援等の情報を収集する。収集した情報は市民活動のあらゆる支援に活用するとともに、冊子にまとめ、市民活動団体相互の協働推進のツールとして活用する。</p> <p>【成果】</p> <p>■市民活動団体紹介冊子を作成し、市内各所に配布した。 (冊子の作成にあたって工夫したこと)</p> <ul style="list-style-type: none">市民活動サポートセンター登録団体を対象にアンケートを実施し、協働での取り組みに関する特集ページを掲載した。協働に興味を持ってもらうきっかけとなることを期待している。団体の「得意なこと」を追加した。団体を一言で表すキャッチコピーを掲載して、一目で分かるようにした。団体の掲載順をあいうえお順から分野別にした。 ※複数の分野で活動している団体は、主な活動分野を一つ選び、その分野のみ掲載した。あづみ～ずと吹き出しの色で分野をわかりやすく表示した。		

(冊子の活用にあたって工夫したこと)

- ・今まで配布先である市役所や公民館、図書館等の公的機関に加え、民間企業(銀行・総合病院など)や駅などに設置を依頼し、多くの人の目に留まるよう工夫した。
- ・より一層の市民活動団体の情報を知ってもらう手段として活用できると考えている。

【今後の展開】
 情報を冊子にまとめることはできたが、市民活動の支援や協働推進には至っていないため、今後市民活動サポートセンターとして取り組んでいく。



(冊子の表紙)

	協働事業提案団体	市
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・取材先の検討 ・取材 ・取材内容のまとめ ・情報誌配布(駅、総合病院、銀行等、民間機関) 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート用紙印刷・送付・集計 ・情報誌の原稿作成 ・情報誌の印刷 ・情報誌配布(図書館、学校、公民館等、公的機関)
<p>【一緒に取り組んだ内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート内容・情報誌の掲載内容・情報誌の活用方法の検討 ・情報誌校正 		